



震に優れているため城泊に適していると考える。

宿泊客を増やすためのアイデアとして「城泊+唐津体験ツアー」を提案する。コンセプトは「唐津でしか体験できない癒しや非日常空間を味わってもらうこと」で、ターゲットは富裕層のインバウンドである。

3. 九州や地域社会への影響について

富裕層が唐津を訪れお金を使うことで、唐津の経済が活性化する。また、唐津城を整備するにあたってその周辺も整備が進むため、地域住民が住みやすいまちづくりも行うことができる。さらに、唐津のことも同時に知ってもらうことで、地域への還元ができる。加えて、観光庁の2019年度の統計調査によるとインバウンドの平均宿泊日数は約5.63泊~5.78泊ほどである。佐賀を観光したのちに長崎や福岡、熊本などにも観光に行く可能性が十分あり、九州全体で経済が活性化する。

4. 事業化に向けたビジネスモデルについての具体的な紹介

まず「城泊」について、唐津城を宿泊施設にリノベーションし、非日常空間を提供する。インパクトのある価格設定(例:一泊100万~)を行い、プロによる接待、価格に見合ったサービス、体験を提供する。

具体的には、

- ・一流のシェフを呼び、佐賀牛や呼子のイカ、辛子蓮根など地域産品やThe SAGA認定酒等の地酒の飲み比べを贅沢に楽しめる食事の提供
- ・1日城主体験(着物、甲冑のレンタル、乗馬など)
- ・日本ならではの映像をプロジェクションマッピングで城全体に映す、VRを活用した企画を行うなどの現代の技術を活用したサービス
(学生とコラボレーション企画。佐賀大学芸術地域デザイン学部生の映像、VR技術を活用)
- ・能や浄瑠璃鑑賞 など



「唐津体験ツアー」については、参加は任意で宿泊のみプランと体験ツアー付きプランを提供する。

- ・茶の湯、唐津焼など現在まで受け継がれている多くの安土桃山文化の体験
- ・唐津焼陶芸体験、地酒飲み比べ、いか刺しづくり体験、唐津くんちの曳山をモチーフにした郷土玩具色塗り体験
- ・体験ツアーの特典として、唐津を効率よく回れるよう旅の案内人兼運転手付きの車をつける、または音声案内付きレンタカーの貸出 など
- ・ツアー内容の例(下記画像参照)



日本満喫ツアー

1. 城主体験

(着物、甲冑のレンタル、乗馬など)



唐津城に展示中の甲冑

2. 茶道体験



3. 唐津陶芸体験



癒しツアー

1. 虹の松原



2. 七ツ釜



遊覧船での観光が可能

3. 温泉



事業コストについては、改修費、人件費、運営費、宣伝費などがあげられる。
また、城に対する価値を高めるために、前もって唐津城に関する歴史を知ってもらうことが必要である。
さらに、歴史ある唐津城とその周辺を活用するには地域住民の理解も必要である。

外国人観光客の主な情報収集源は SNS であるため、告知手法は TikTok、youtube、Instagram、X(旧 Twitter)など SNS の活用。海外向けのコンテンツを作ることが重要。(学生とコラボレーション)

(補足)インバウンドの中でも富裕層を対象にすることで今までよりも客単価が上がり売り上げを伸ばすことができる。数多くある観光地・商品の中で唐津を選んでほしいためインパクトのある価格設定にしている。

+ α で日本国民向けにふるさと納税の返礼品にする。

5. 事業化後の目標、継続可能性や将来のイメージなどについて

この事業を提案するにあたって不安な点が、コストが大きすぎないか、人々の理解を得られるかという点である。将来的には多くの宿泊者を呼び込み唐津はもちろん九州全体の経済活性化につなげたい。また、日本の美しい四季に合わせたサービスの変更やイベントを行うなどしてリピーターも獲得したい。

<記入上の注意>

- ・各項目の文字数の制限はありませんが、計画書全体で最大A4用紙片面3枚以内に収めてください。
- ・各項目の詳細説明のため概要図・グラフ・画像などの挿入や添付も可と致します。
なお、解像度に画像が荒くなる場合がありますので、使用するフォントや写真等には留意下さい。